

【かかりつけ医とケアマネジャーの連携・連絡票について】

1 経緯と目的

「かかりつけ医とケアマネジャーの連携・連絡票(以下、「連携・連絡票」とする。)」は、姫路市医療介護連携会議に部会を設け、医師会や介護支援専門員協会等の代表者による話し合いにより、日頃から「顔の見える関係」をつくることで、必要時に利用者の情報を共有しやすくすることを目指して作成されました。

連携・連絡票は、具体的な情報共有や相談に利用することは想定していませんが、顔の見える関係づくりの第一歩としてご活用ください。

2 利用方法

(1) 介護支援専門員など向け

①様式ごとの使用方法

- ・【 **様式 1** 】⇒連絡方法等を共有している医師に担当ケアマネジャーになったことを連絡する時
- ・【 **様式 2** 】⇒初めて連携する医師に担当ケアマネジャーになったことを連絡する時
- ・【 **様式 3** 】⇒医師と情報を共有する案件が発生した場合に改めてアポイントメントをとる必要がある時

※具体的な使用方法是記入例を参照してください。

②留意事項

- ・この様式は、原則、診療所(20床未満の医療機関)の医師への連携・連絡用です。
- ・緊急時の連絡は別の最適な方法をご検討ください。
- ・様式2を使用する時は、可能な限り担当することになったご挨拶の機会を別途設けることをお勧めします。
- ・様式3を使用する場合は、医師が情報共有に要する時間、方法を判断するために概要を記入してください。
(この様式で指示を受けることはできません)

(2)かかりつけ医など向け

①FAX 受領時の対応

- ・医師とケアマネジャーが連絡方法を共有することを目的としています。必要時は FAX 返信のご協力をお願いいたします。
- ・FAX のみのご連絡になることがありますのご理解ください。

②留意事項

- ・連携・連絡票への対応では、診療情報提供料は算定できません。
(ケアマネジャー等の方へ:診療情報の提供や指示は求めないでください)

3 様式の入手方法

インターネット検索

【姫路市在宅医療・介護連携支援センター】 > 【各種様式ダウンロード】から入手してください。

作成:姫路市医療介護連携会議

連携・連絡票に関する問い合わせ先:姫路市在宅医療・介護連携支援センター